

2019年春の交通安全県民運動

5月10日(金)、グリーンヒルズ津山リージョンセンターにおいて「2019年春の交通安全県民運動 津山・鏡野地域推進大会」が行われ、鏡野町や津山市の交通安全対策協議会員など約250人が出席しました。

この大会は5月11日(土)から5月20日(月)にかけて10日間行われた「2019年春の交通安全県民運動」に合わせて実施され、『思いやり ゆとりは無事故へ つづく道』のスローガンのもと、交通安全に対する決意表明が発表されました。

大会では、津山市立津山東高校の生徒による交通安全啓発の演劇や、津山市立みどりの丘保育所の年長園児が交通安全啓発ソングに合わせて踊りや、交通安全に対する誓いの言葉を発表し、交通安全を呼びかけました。



奥津地域交通安全協会春のテント村

5月11日(土)、奥津振興センター前の国道で、令和元年度鏡野町奥津地域交通安全協会春のテント村が開催されました。テント村には、交通安全協会役員、テント村参加協力団体、津山警察署等約30名が集まり、ドライバーへパンフレットや手作りのキーホルダー等啓発用品200セットを配布し、安全運転を呼びかけました。



富振興センター落成式

4月25日(木)、富振興センターの新庁舎において富振興センターの落成式が開催され、県議会・町議会・地元・施工業者などの関係者ら約40名が出席しました。式典では、山崎町長から「新庁舎は、誰もが安心して集える施設として、地域振興の核を担うことを期待しております。」とあいさつがありました。

